

平成 27 年度の活動

◆河川の状況調査◆



水質調査（美濃加茂市生活学校）

- 長良川はきれいで、透明度が高い。支流の一部に汚濁やヘドロが見られる。（美濃市生活学校）
- 時々ゴミが川の中や川辺にあった。（可児市めだかの楽校）
- 魚が見えるときもあり、汚さず保たねばと実感した。（岐阜市生活学校）

◆家庭生活で実践したこと◆

<台所>

○流しから調理くず等を流さない。（必須）

- 三角コーナーやコンポストを利用した。（美濃加茂市生活学校ほか）
- 調理くずを出さないよう食材を余すことなく活用した。（羽島中央生活学校ほか）

○食用油は流さず適正に処理する。（必須）

- 使用油は紙などで、洗う前にふいてから処理した。（天神川を考える会ほか）
- 廃油はリサイクルステーションに持っていく。（可児市生活学校ほか）
- 食用廃油を回収し、せっけん作りやバイオディーゼル燃料にした。（養老町生活と環境を考える会）

○汚れのひどい食器等は洗う前からふき取る。（必須）

- キッチンペーパー、スクレーパーを使用した。（根本愛郷会ほか）

○米のとぎ汁をそのまま流さない（任意）

- 花の水やりを使用した。（金山町生活学校ほか）
- 無洗米を使用した。（岐阜市生活学校）
- 石けん作りの材料にした。（養老町生活と環境を考える会）

○台所の洗剤は適量使用する（任意）

- ・アクリルたわしを使用した。(各務原市生活学校ほか)
- ・洗剤は薄めて使用している。(土岐市女性連絡協議会ほか)
- ・環境にやさしい洗剤を利用するように心がける。(土岐市生活学校)

<洗濯>

○洗濯洗剤を適量使用する(任意)

- ・洗剤容器に表示されている適正量を守った。(根本愛郷会ほか)
- ・まとめ洗いをする。(清水川を愛する会)

○洗濯・その他

- ・風呂の残り湯で洗濯する。(可児市めだかの楽校ほか)
- ・洗車をする際、洗剤やワックスを最小限にする。(論田川を美しくする会)

<風呂場>

○石鹸、シャンプー、リンスを使いすぎないようにする(任意)

- ・手でよく泡立ててから使う。(金山町生活学校ほか)
- ・目盛りのついた器を使用している。(養老町女性会議)
- ・水、川にやさしいものを使用、又、作っている。(広幡地域女性の会)

○風呂場・その他

- ・入浴剤はなるべく使わなかった。(四つ葉会)
- ・普段から残り湯で掃除をして、風呂用洗剤を使わないように努めた。
(北方町婦人会)

◆普及啓発活動◆



廃油利用石鹸作り

(左：美濃市生活学校 右：美濃加茂市生活学校)

- ・環境フェスタで活動を展示している。(中津川市生活学校ほか)
- ・子どもたちと環境について話し合う。(論田川を美しくする会)
- ・段ボールコンポストの使い方等の講習会を開き、生ゴミの減量に取り組んだ。
(北方町婦人会)
- ・公民館などで、夏休み親子教室を開催した。(土岐市生活学校)
- ・会員を対象とした水環境学習会と施設見学を羽島市浄化センターで開催し、公共下水道のしくみと正しい使用方法などについて学んだ。学習した内容は、家族や友人に啓発した。(羽島中央生活学校)